



商工課 ☎ (235)4843

工業

海老名市中小企業振興支援事業

市内で操業している中小企業者が、持続的に発展していくことを目的としています。対象は、市内で1年以上継続して操業している中小企業者（個人事業主も含む）および中小企業者で構成する団体で、市税を完納しているものです。

- ① ISO等認証取得
 - ▼補助額 認証取得に要する費用の2分の1（ISO9000シリーズ、14001は上限50万円、エコアクション21エコステージ・KESは上限20万円）
- ② 人材育成
 - ▼補助額 研修などの受講料の2分の1（上限5万円）
- ③ 依頼試験などの実施
 - ▼補助額 依頼試験や機器使用に要する手数料・使用料の2分の1（上限10万円）
- ④ 展示会などの開催
 - ▼補助額 展示会などの出展に要する出展料、会場設営費などの費用の2分の1（上限20万円）
- ⑤ 産業財産権の取得
 - ▼補助額 産業財産権の取得に要する費用（特許庁や弁理士などに支払う費用）の2分の1（上限10万円）
- ⑥ 環境施設の設定
 - ▼補助額 太陽光発電施設、1施設につき60万円など。



海老名市企業立地促進事業

市内で新たに立地を行う企業や、すでに操業している企業に対し、企業の立地促進のほか、雇用の拡大、市内経済の活性化や持続的な発展を図り、市の産業振興につなげることを目的としています。

- ◆支援メニュー
 - ▼企業立地奨励金 投下資本額の10%を交付（限度額3000万円）
 - ▼雇用奨励金 市内在住者を新規雇用した場合、中小企業者は1人目、その他の企業は6人目から、

- 1人につき30万円を交付（限度額1000万円）。※障がい者である場合は10万円を加算。
- ▼環境施設奨励金 太陽光発電施設（限度額300万円）などの設置費用の一部を交付。
- ▼固定資産税などの軽減 固定資産税、都市計画税を税率2分の1に軽減（3年間）。なお、すでに市内で3年以上操業している中小企業が適用を受ける場合については、全額免除（3年間）。
- ▼法人市民税法人税割税率の軽減 本社などを立地した場合について、法人市民税の法人税割税率を2分の1に軽減（3年間）。

商工・労働部門表彰制度

市内企業の技術力向上を目指すため、市内の優良な事業所と、そこで働く優秀な従業員を表彰し、市内商工業の振興と従業員の資質向上を図ること、および長く同一の職業に従事し、優れた技能を身に付けた技能功労者、優良事業者の表彰を、毎年実施しています。ことしの表彰式は11月19日(火)に実施します。



▲昨年の表彰式の様子



聞いてみました！



海老名市中小企業振興支援事業を活用して展示会に出展している、ジャブロ工業株式会社（本郷1-5-7-1）の、合谷代表取締役の話を聞きました。

【主な業務／工業用プラスチック製造販売】

「これから海老名で操業を続けたいか」
 今後この地で操業していきたいと思っています。交通の要衝で、広さもあるので、これからいろいろな業種の産業が集まってくれば、海老名はもっと発展すると思っています。

市に課税の負担
 毎年開催されている「ものづくり交流会」などは続けて欲しいです。異業種でもお互いに補える部分を見つけて、よりよい視点を持って出展すると、その後の付き合いがスムーズになると思います。

展示会をベースキャンプと位置付けて毎年出展していますが、出展には多額の費用がかかるため、とても助かっています。



▶合谷代表取締役



聞いてみました！



海老名市企業立地促進事業を活用して、平成24年8月に認定を受けたトーカイ・パッケージングシステム株式会社（本郷2334-1）の小林代表取締役、江頭取締役常務執行役員に話を聞きました。

【主な業務／商品パッケージ取扱】

海老名に立地した理由は
 条件のいい物件が海老名にあり、奨励金制度もあったことが、海老名に立地するきっかけになりました。海老名インターチェンジも近く、物流面での環境もいいため、業務効率が上がりました。

環境面での配慮は
 近隣環境を考え、エアコンの外気を外に出さないように注意した

▶小林代表取締役

地域との関わりは
 市内の清掃を委託しているのは海老名市内の業者ですし、繁忙期には工場地元の方を中心にパートなどの雇用をしています。また、ことし8月には、小学生を対象とした工場見学「ものづくり探訪隊」の受け入れをしました。今後はもっと積極的に海老名商工会議所と連携して、地域貢献をしていけたらと考えています。